

東京春祭を楽しむ(20)

—ライブ配信(20)—

1. 始めに

[Web 情報紹介【2022No.39】](#)で紹介した東京春祭 22 から興味を引いたプログラムを視聴していきます。今回は、東京春祭のミュージアム・コンサート「フェルメールと17世紀オランダ絵画展」記念コンサート vol.3 を視聴しました。



2. 東京春祭ライブ配信の試聴方法

試聴方法は下記のとおりです。

PC→UACU-700→Sonica DAC→BACU-1000→DA-3000→Brooklyn DAC+
→BACU-2000→TruPhase→BACU-2000→300B

プログラムは次のとおりです。

日時・会場

2022/3/30 [水] 14:00 開演 [13:30 配信開始]

東京都美術館 講堂

出演

チェンバロ：上尾直毅

曲目

J.P.スウェーリンク：愚かなシモン SwWV323

G.ファーナビー：愚かなシモン FVB281 (《フィッツウィリアム・ヴァージナル・ブック》より)

G.v.ステーンウィック：《アンナ・マリア・ファン・アイルの音楽帳》より

Allemande

La Grevelinde (ラ・フレーフェリンデ)

Serbrand (サラバンド)

J.C.ケルル：戦い（《アンナ・マリア・ファン・アイルの音楽帳》より）

J.J.フローベルガー：組曲 ニ長調 F♯WV620 《私の来るべき死に寄せる瞑想》

Meditation

Gigue

Courante

Sarabande

J-H.ダンゲルベール：

前奏曲 Prelude

スペインのフォリーによる変奏曲（抜粋）

老ゴータイエのシャコンヌ



3. 東京春祭ライブ配信の試聴結果

演奏者はオランダに留学しており、フェルメールの絵画を展示した美術館を訪れたことがあるそうです。フェルメールにちなんだオランダの作品はあまりないということでドイツやフランスの作品も交えて17世紀の作品が解説を交えながら1時間余り休憩なしで演奏されました。アンコールはオランダ国歌の元になった17世紀さらには15世紀まで遡ることができる旋律だということです。

チェンバロの調律はミーントーンということで、澄んだチェンバロの音色が聴けました。



4. まとめ

東京春祭のライブ配信の受信ができました。

以上